

令和6年度「忍路小中学校」グランドデザイン

～「忍路小中学校」は「忍路中央小学校」と「忍路中学校」を合わせた通称です～

★**地域の小中併置校**・・・次代を担う忍路の子どもたちのために、小中学生が同じ学び舎で、少人数の利点を生かしながら義務教育9年間を通じた教育活動を実践し、あたたかく、子どもたち一人一人に居場所がある、地域に根ざした学校を創ります。

「保護者の願い」

「子ども一人一人に居場所があり、安心して過ごせる学校にしてほしい・・・」
「物怖じしないコミュニケーション能力と自ら学び、自力解決ができる力を身に付けてほしい・・・」

教育目標：○かしこく○やさしく○たくましく

「目指す子ども像」

- ◆自力で考え課題解決に努力する学びに向かう力を備えた子
- ◆自分も相手も思いやり、よりよい学校をつくらうとする子
- ◆目標を持ち、運動や体力の向上に取り組むたくましい子

「地域の願い」

「地域の子どもたちを地域の学校で育ててほしい・・・」
「地域の方々との関わりや地域行事への参加などを通して、ふるさとに対する理解や愛着を深めてほしい・・・」

R6重点目標：誰一人取り残さない学びの保障

小中併置だからできる！

特色ある教育活動！

◆学びに向かう力

★「一人一人が考え、表現する授業を大切にしながら、学ぶ意欲と確かな学力を育てます！」

《学校の取組》

- ①小中9年間のつながりを大切にした学びの保証
～授業や家庭学習など、9年間を通じて学ぶ意欲と確かな学力を育てます～
- ②中学校の先生による小学校での乗り入れ授業の実施
～中学校の先生が小学生に専門性を生かした授業を行います～
～小学校にもALTを派遣し、生きた英語を学びます～



◆思いやりの心

★「一人一人の個性を大切にしながら、自己肯定感や思いやりなど豊かな心を育てます！」

《学校の取組》

- ①忍路だからできる「ふるさとキャリア教育」の推進
～忍路環状列石や忍路・蘭島海岸等、地域の資源を活かしたふるさと教育を行います～
～忍路の子どもたちが将来への夢を膨らませるキャリア教育を行います～
- ②小中運動会や小中発表会、合同避難訓練などの小中合同行事の実施
～一人一人の役割を尊重し、よりよい人間関係をつくります～
～ICTの活用も含めた他校との交流を通して、コミュニケーション能力を育てます～
- ③蘭島・忍路神社祭や忍路鰯漁撈の行事など、地域行事への合同参加
～地域行事への合同参加を通して、ふるさとへの誇りと愛着を育てます～



◆たくましい体

★「子ども同士が協力し合い、励まし合う活動を大切にしながら、最後まであきらめない心や体力・運動能力を育てます！」

《学校の取組》

- ①水泳・体力テストなど小中合同授業の実施
～体育の先生による専門的な指導を通して、一人一人の能力を高めます～
- ②栄養教諭などを活用した食育の推進
～食育の推進を通して、生涯にわたって体づくりの基本となる健康でたくましい体を育てます～



～小中併置校（同じ学び舎）の強み～

- 小学生は中学生に憧れをもち、中学校生活への期待をもつとともに進学への不安が解消できる。
- 中学生は小学生への思いやりの心が育まれ、小学校時の先生が身近にいるため安心感がある。
- 同じ職員室に小中学校の先生が一緒にいることで、子どもの成長の姿が共有できる。

◎「目指す子ども像」を学校・保護者・地域で共有し、互いに手を携え、プラス思考で地域の子どもたちを育てる学校に・・・「すべては子どもたちのために！！」